

ACソケットサービスキット

本書ではソーラーエッジ HD Wave パワーコンディショナで以下の部品を交換する方法を説明します。

- [通信ボード](#)
- [LEDカード](#)
- [MC4コネクタ](#)
- [自立運転ボタン](#)

必要なツール

- ツールボックス
- マイナスドライバー
- プラスドライバー
- プライヤー

通信ボードの交換

キットの内容物

- 通信ボード

必要なツール

- ツールボックス

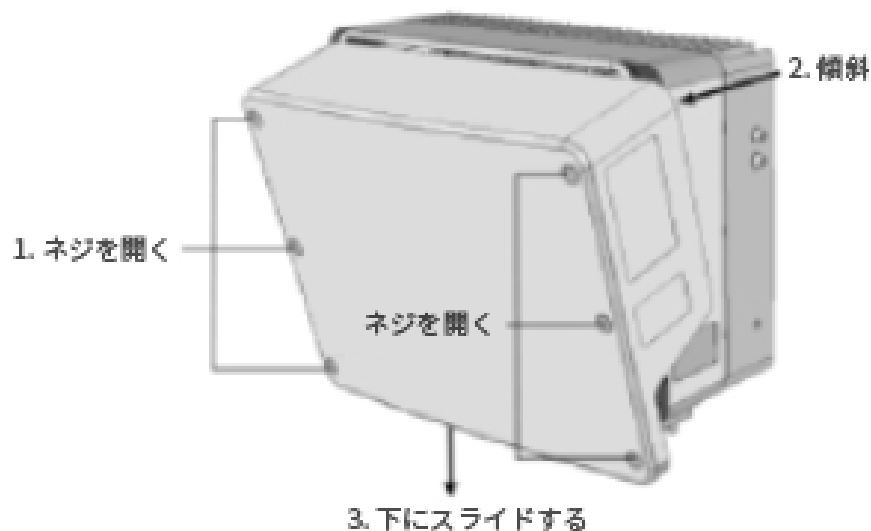
パワーコンディショナのカバーの取り外し

パワーコンディショナのカバーが取り外されていない場合、以下の手順で取り外してください。

→ **パワーコンディショナカバーの取り外し**

1. パワーコンディショナのON/OFF/PスイッチをOFFにしてください。
2. コンデンサが放電するまで5分間お待ちください。
3. 分電盤のブレーカーをOFFにし、パワーコンディショナの電源を切ってください。
4. 内部部品が損傷しないよう注意してパワーコンディショナのカバーを取り外してください。

カバー取り外し時の不注意によって生じた内部部品の損傷については、ソーラーエッジは一切責任を負いません。



通信ボードの交換

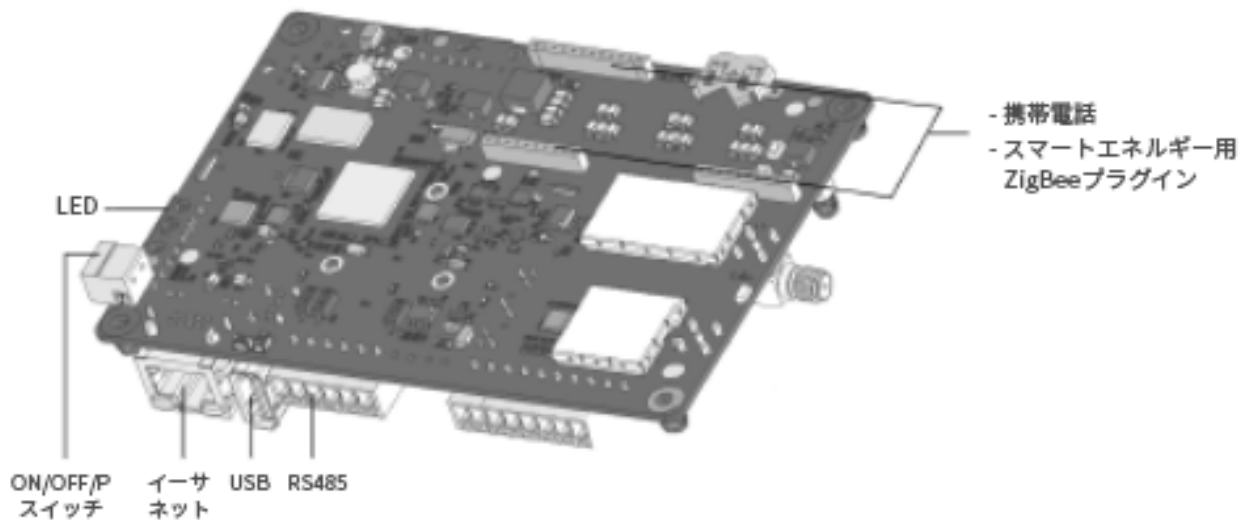
→ 通信ボードの交換方法

1. 通信ボードに取り付けられたすべてのケーブルとコネクタを取り外してください。



ヒント

通信ボードを写真に撮り、ケーブル再接続の際に参考にしてください。



2. 通信ボードをベースに固定している4本のネジを取り外してください。
接地片の位置をメモに取ってください。
3. 通信ボードを取り外してください。

→ 交換用通信ボードの設置方法

1. 交換用通信ボードをベース上に配置します。
2. 接地片を配置してください。

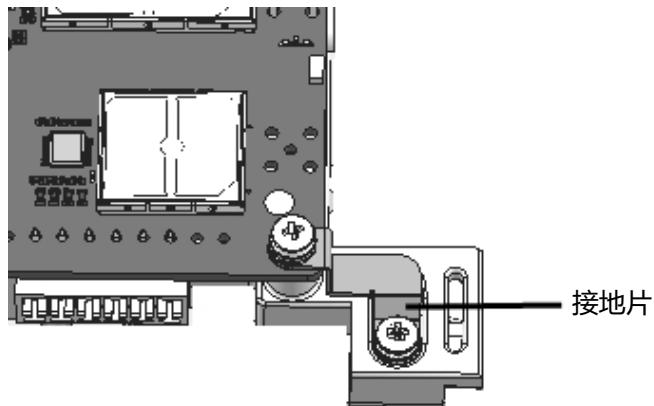


図 1 : 接地片

3. 4本のネジを使用して通信ボードをベースに固定してください。

トルク : 1.3 N*m (12 lb*in.)

4. すべてのケーブルとコネクタを再接続してください。

LEDボードの交換



必要なツール

- マイナスドライバー
- プラスドライバー
- プライヤー

接続ユニットのカバーの取り外し

1. パワーコンディショナの ON/OFF/P スイッチを OFF にしてください。
2. コンデンサが放電するまで 5 分間お待ちください。
3. 分電盤のブレーカーを OFF にし、パワーコンディショナの電源を切ってください。
4. 内部部品が損傷しないよう注意して接続ユニットのカバーを取り外してください。

カバーの取り外し時の不注意によって生じた内部部品の損傷については、ソーラーエッジは一切責任を負いません。

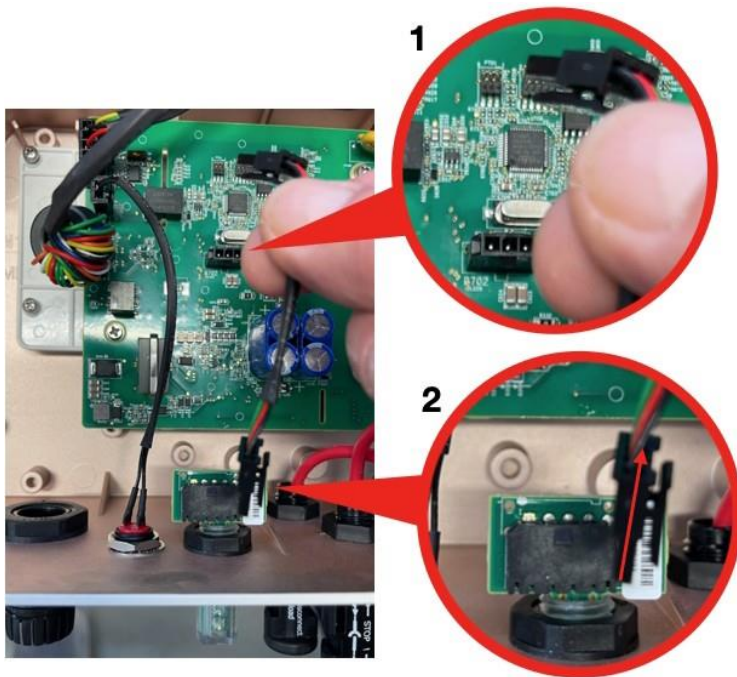


ヒント

カバーを外した状態の接続ユニットを写真に撮り、ケーブル再接続の際に参考にしてください。

LEDボードの取り外し

1. LED コネクタを接続ユニット (1) の基盤から取り外してください。
2. LED コネクタを接続ユニット (2) の基盤から取り外してください。

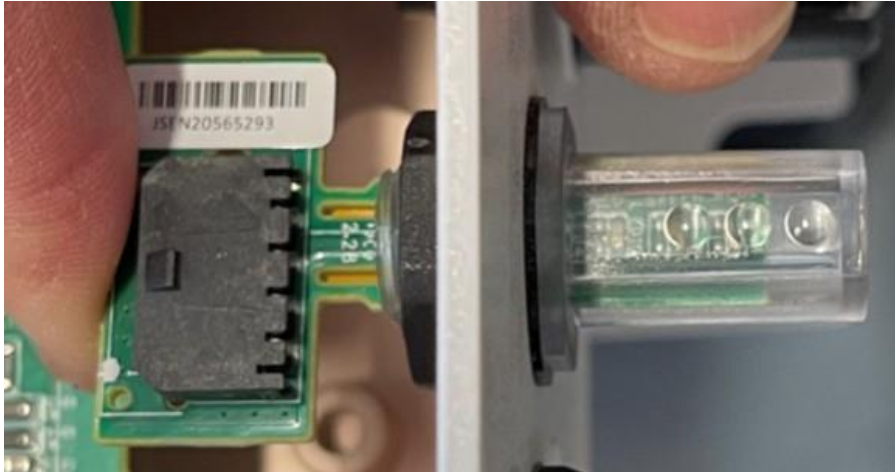


3. LED ボードを注意して本体から取り外してください。

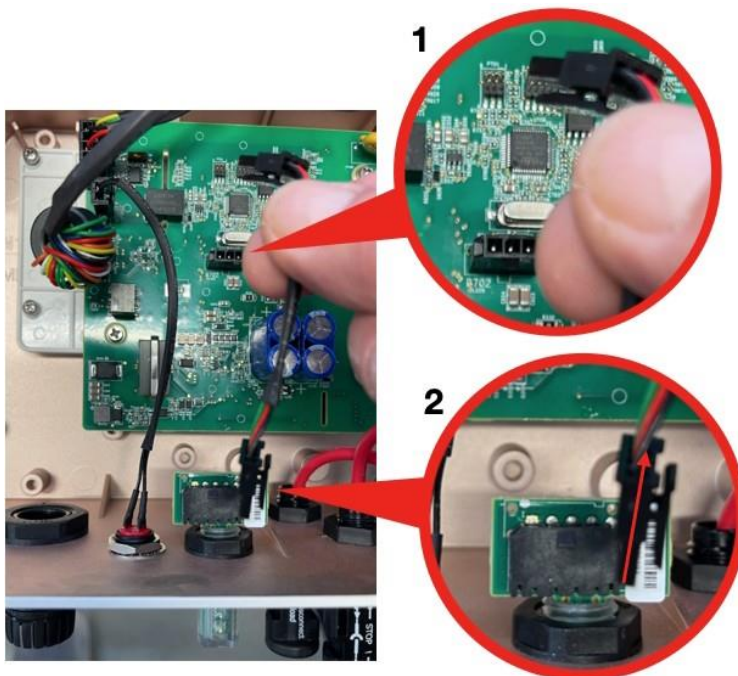


LEDボードの取り付け

1. LED ボードを接続ユニットの指定の穴に挿してください。LED が上に向いていることを確認してください。



2. LED コネクターケーブルの一端を LED に接続し、ケーブルのもう一端を基盤に接続してください。



MC4コネクタの交換



必要なツール

- マイナスドライバー
- プラスドライバー
- プライヤー

接続ユニットのカバーの取り外し

1. パワーコンディショナのON/OFF/PスイッチをOFFにしてください。
2. コンデンサが放電するまで5分間お待ちください。
3. 分電盤のブレーカーをOFFにし、パワーコンディショナの電源を切ってください。
4. 内部部品が損傷しないよう注意して接続ユニットのカバーを取り外してください。

カバーの取り外し時の不注意によって生じた内部部品の損傷については、ソーラーエッジは一切責任を負いません。



ヒント

カバーを外した状態の接続ユニットを写真に撮り、ケーブル再接続の際に参考にしてください。

MC4コネクタの取り外し

1. MC4コネクタを固定しているネジを基盤から外してください。



2. MC4コネクタの電線を基盤から外してください。
3. MC4コネクタを接続ユニットから外してください。



MC4コネクタの取り付け

1. MC4コネクタを接続ユニットの指定の箇所に通してください。
2. MC4コネクタをナット (接続ユニットに固定しているもの) を通して挿入してください。
3. MC4コネクタを基盤の指定の箇所にネジ留めしてください。



自立運転ボタンの交換



必要なツール

- マイナスドライバー
- プラスドライバー
- プライヤー

接続ユニットのカバーの取り外し

1. パワーコンディショナのON/OFF/PスイッチをOFFにしてください。
2. コンデンサが放電するまで5分間お待ちください。
3. 分電盤のブレーカーをOFFにし、パワーコンディショナの電源を切ってください。
4. 内部部品が損傷しないよう注意して接続ユニットのカバーを取り外してください。

カバーの取り外し時の不注意によって生じた内部部品の損傷については、ソーラーエッジは一切責任を負いません。



ヒント

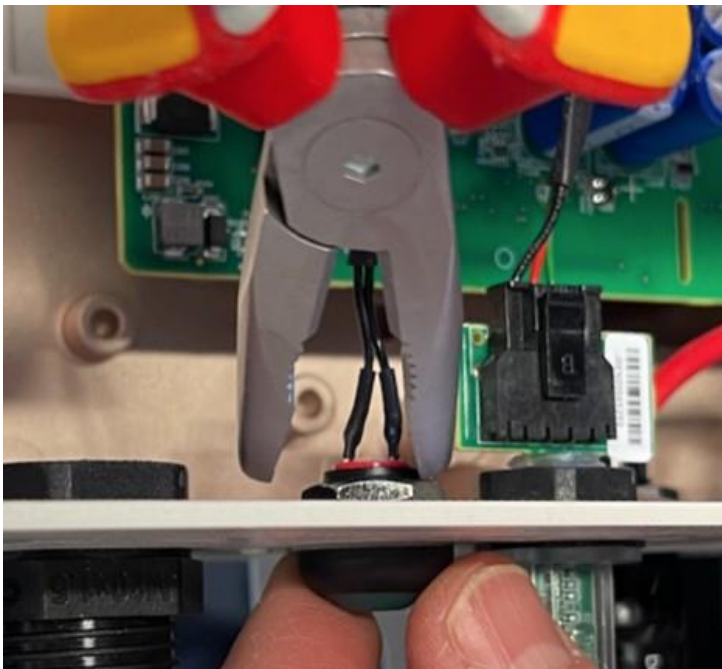
カバーを外した状態の接続ユニットを写真に撮り、ケーブル再接続の際に参考にしてください

自立運転ボタンの取り外し

1. 自立運転ボタンのコネクタを接続ユニットの基盤から取り外してください。



2. ナットを注意して取り外してください。

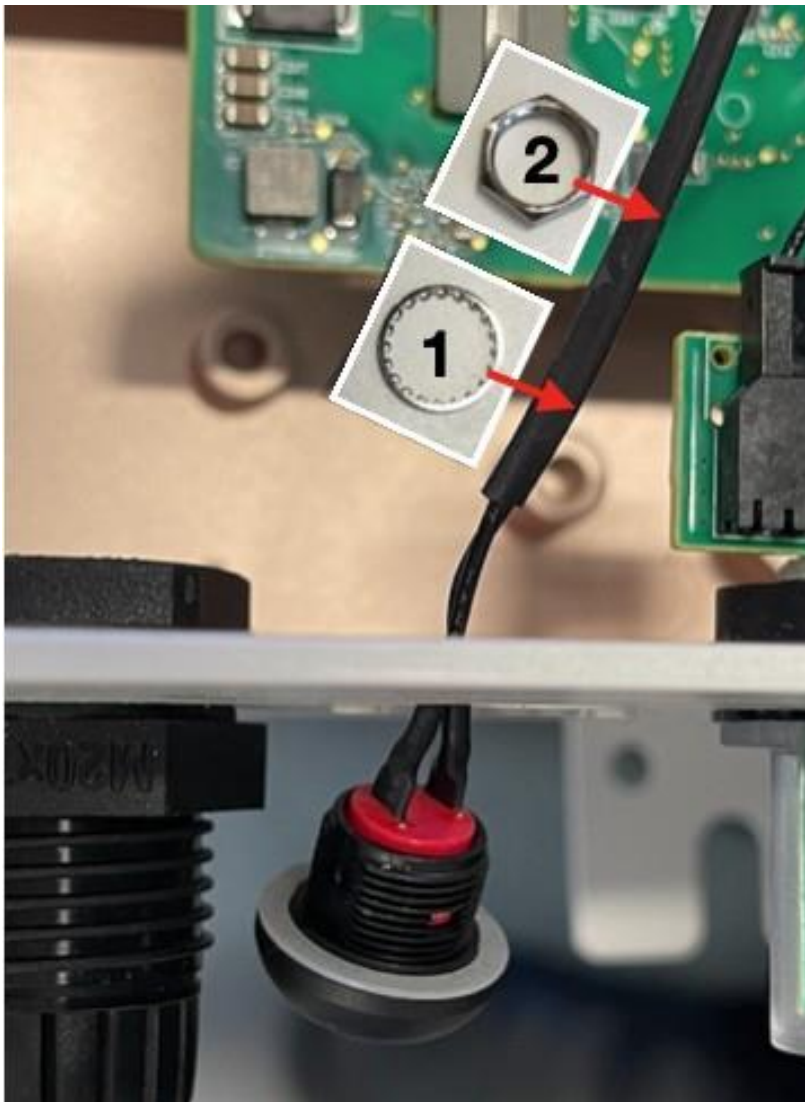


3. 交換キットから自立運転ボタン、グリップワッシャー (1)およびナット (2) を取り出してください。



自立運転ボタンの取り付け

1. 交換用の自立運転ボタンのケーブルを接続ユニットの指定の穴に通してください。
2. 自立運転ボタンのケーブルにグリップワッシャー (1)、次にナット (2) の順に通してください。



3. 自立運転ボタンのケーブルコネクタを通信基盤の受け口に接続してください。
4. ナットを締めてください。